



おいしい水づくり 千葉県営水道 検索

オフィシャルサイトにはどんなコーナーがあるの？

- ☆おいしい水づくりに向けて
 - ☆キャンペーン
 - ☆「ポタリちゃん」の大冒険～おいしい水づくり編～
 - ☆水のQ & A
 - ☆水のなるほど豆知識
- など、随時更新していきます！ぜひご覧ください！

**安全・おいしい水プロジェクト
2021-2025**

千葉県企業局水道部計画課
おいしい水づくり推進班
〒262-8512
千葉県千葉市花見川区幕張町5丁目417-24
☎ : 043-211-8632
FAX : 043-274-9804
Mail : oishii-w@mz.pref.chiba.lg.jp

2 技術的な取組【おいしい】

(3) においを感じない おいしい水道水を目指す

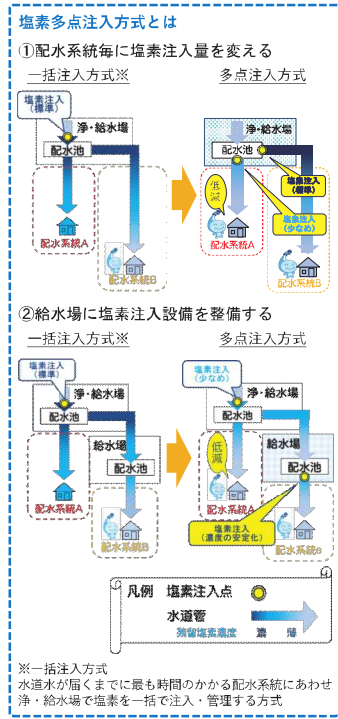
～塩素消毒の必要性～
水道水は、病原菌などに汚染されず、衛生的かつ安全でなければなりません。そのため水道水は必ず塩素消毒し、蛇口における残留塩素濃度を0.1mg/L以上とすることが水道法令で定められています。

～塩素のにおい～
塩素は水温が高いほど、また蛇口まで届く時間が長いほど消費される量が多くなります。「蛇口で0.1mg/L」確保するためには、浄水場や給水場で塩素を多めに入れる必要があり、残留塩素濃度が高いと塩素のにおいを強く感じるかもしれません。

●残留塩素の低減化
残留塩素濃度が高いと、水道水のおいしさを損なうと言われてます。そこで、お客様がおいしく水道水を飲めるよう、残留塩素の低減化を推進します。
残留塩素の低減化では、順次配水区域毎に低減化試験を実施し、安全性を確認した上で、浄・給水場で注入する塩素の量を減らしていきます。

残留塩素の低減化試験とは
配水区域末端の残留塩素濃度を連続的に測定しながら、浄・給水場で注入する塩素注入量を一時的に低減し、水道水の安全性が確保されていることを確認する試験です。

●塩素多点注入方式の導入
複数の地点で塩素をきめ細かに注入する方式を導入することで、浄・給水場における初期塩素注入量を低減して、給水区域全体の残留塩素濃度の平準化・低減化を図ります。



3 お客様との取組

(4) 安全でおいしい水道水を知っていただく

●体験型の取組によるPR
お客様に水道水を知っていただく機会を提供します。

◇水質検査体験
ご自宅で簡易水質検査キットによる水質検査を体験していただく「水質検査体験」を実施します。



水質検査体験の様子

◇水道出前講座
給水区域内の小学校や自治会などにお伺いして、安全でおいしい水道水ができる過程などを紹介する「水道出前講座」を開催します。



水道出前講座の様子

※新型コロナウイルス感染症の状況に応じて実施を見合わせる場合もあります。

◇おいしい水検定
オフィシャルサイトを通じて、安全でおいしい水道水等に関する問題について、お客様にご解答いただく「おいしい水検定」を実施します。

イベントの開催状況は「県水だよ!」や「オフィシャルサイト」をチェックしてね!

●ホームページ・広報紙等によるPR
安全でおいしい水に関する様々な情報をわかりやすくお伝えするため、インターネットや広報紙、マスメディアを活用して情報提供を行います。

(5) お客様と一緒に取り組む

●おいしい水懇話会の開催
プロジェクトの実施状況や目標の達成状況等について、客観的なご意見やご要望を得るため、お客様や学識経験者によって構成される「おいしい水懇話会」を開催します。



懇話会での利き水の様子

●インターネットモニターによるアンケート
お客様の意識を把握し、お客様の声を反映させた事業を展開するため、インターネットモニターによるアンケート等の調査を実施します。

皆さまのご意見・ご感想をお聞かせください!

★水のおいしいクイズ★
答えは6ページをみてね

千葉県企業局

おいしい水づくり
オフィシャルサイト

安全・おいしい水プロジェクト
2021-2025

千葉県営水道
 Mascotキャラクター
ポタリちゃん